

## 平成29年度旭川市病院事業会計決算の概要

平成29年度決算は、入院患者数が10年ぶりに前年度より増加に転じ、それに伴い医業収益も増加に転じました。主な指標である救急車搬入件数、手術件数が増加しており、最終的な病院の損益を示す純損益も黒字に転換し、復調の兆しが見えた決算となりました。

しかしながら、資金面では依然として厳しい状況が続いており、単年度資金収支では6億2千881万4千円の赤字、資金残高もマイナス6億8千244万9千円となり、初めて資金不足比率を計上することとなりました。

病院診療報酬のマイナス改定や医師不足、薬品などに係る消費税の増税や、人件費などのコストの上昇など、経営にとってマイナスの要因が数多く生じておりますが、医療を取り巻く環境に的確に対応し、救急受入の徹底や診療報酬の加算の取得など、今年度行った取組を継続しながら、引き続き必要な取組について検討し、経営改善に努めてまいります。

### 1 平成29年度決算の内容

#### (1) 患者数

(単位：人)

区 分		予 算 a	決 算 b	増 減 b-a
入 院	延べ患者数	123,370	123,119	-251
	1日平均患者数	338.0	337.3	-0.7
外 来	延べ患者数	243,024	235,859	-7,165
	1日平均患者数	996.0	966.6	-29.4

#### (2) 収益的収入・支出（税込）

(単位：千円)

項 目	予 算 a	決 算 b	執行率 b/a (%)	備 考
病院事業収益	12,074,684	11,444,822	94.8	
医業収益	10,350,404	9,704,404	93.8	
入院	6,897,400	6,452,045	93.5	
外来	3,182,379	3,020,822	94.9	本院のほか、江丹別診療所を含む
その他	270,625	231,537	85.6	
医業外収益	1,279,912	1,287,198	100.6	一般会計負担金を含む
特別利益	444,368	453,220	102.0	
病院事業費用	11,810,852	11,355,511	96.1	
医業費用	11,446,089	11,002,284	96.1	江丹別診療所費用を含む
医業外費用	360,762	352,700	97.8	
特別損失	1	527	52,700.0	
予備費	4,000	0	0.0	

## (3) 資本的収入・支出（税込）

（単位：千円）

項目	予 算 a	決 算 b	執行率 b/a(%)	備 考
資本的収入	1,096,849	1,050,099	95.7	
企業債	284,000	239,500	84.3	
一般会計負担金	812,849	806,339	99.2	
寄附金	0	4,260	—	
資本的支出	1,706,189	1,651,951	96.8	
建設改良費	449,163	395,925	88.1	
企業債償還金	1,256,026	1,256,026	100.0	
予備費	1,000	0	0.0	

## 2 財務諸表

## (1) 損益計算書

1年間の企業活動の経営成績を表します

（単位：千円）

事業年度 項目	平成28年度 a	平成29年度 b	増 減 b-a
医業収益	9,654,124	9,685,503	31,379
医業外収益	1,401,917	1,281,998	-119,919
特別利益	370,502	453,220	82,718
収益計(7)	11,426,543	11,420,721	-5,822
医業費用	11,061,769	10,869,695	-192,074
医業外費用	488,879	461,809	-27,070
特別損失	0	527	527
費用計(1)	11,550,648	11,332,031	-218,617
損益(7)-(1)	-124,105	88,690	212,795

(2) 貸借対照表

年度末における財産の状態を表します。

(単位：千円)

事業年度 項目	平成28年度 a	平成29年度 b	増減 b-a
資 産	10,814,047	10,380,189	-433,858
固定資産	8,922,332	8,368,776	-553,556
流動資産	1,891,715	2,011,413	119,698
うち現金預金	47,814	20,786	-27,028
負 債	17,480,235	16,957,687	-522,548
固定負債	13,527,349	12,261,929	-1,265,420
流動負債	3,201,376	4,005,957	804,581
繰延収益	751,510	689,801	-61,709
資 本	-6,666,188	-6,577,498	88,690
資本金	9,925,406	9,925,406	0
剰余金	-16,591,594	-16,502,904	88,690
うち利益剰余金	-16,591,594	-16,502,904	88,690

3 経営状況（主な財務指標）

(1) 損 益

損益計算 平成29年度純損益 +8千869万円

平成28年度の純損失1億2千410万5千円から、平成29年度は黒字へ転換し、8千869万円の純利益を計上しました。

(2) 資金収支・資金残高

資金収支計算 平成29年度収支 6億2千881万4千円収支不足

資金残高（マイナスは不足）平成29年度末残高 -6億8千244万9千円

資金残高は、流動資産と流動負債（企業債を除く）の差で表され、現在当院は資金不足が発生している状況です。資金収支は、前年度と今年度の資金残高の増減で実質的な収支状況を表します。

(3) 資金不足比率

資金不足比率は、資金不足の状況を表し、次の式で算出されます。当院においては、初めて資金不足比率を計上することとなりました。

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模 (医業収益額)}} = \frac{682,449 \text{千円}}{9,742,563 \text{千円}} = 7.0\%$$